



Oracle® Hyperion Profitability and Cost Management

リリース 11.1.2.3

Accessibility Guide

ORACLE
ENTERPRISE PERFORMANCE
MANAGEMENT SYSTEM

目次

はじめに	2
Profitability and Cost Management のアクセシビリティを使用可能にする	2
高コントラスト・モードの設定	3
Profitability and Cost Management のアクセシビリティ機能	3
Profitability and Cost Management のキーボード・ショートカット	4

はじめに

このガイドでは、Oracle Hyperion Profitability and Cost Management のアクセシビリティ機能について説明します。

オラクルのお客様は、My Oracle Support を通じて電子サポートを得ることができます。詳細は、<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=info> を参照してください。聴覚に障害のある方は、<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=trs> を参照してください。

オラクル社のアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト <http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=docacc> を参照してください。

Profitability and Cost Management のアクセシビリティを使用可能にする

Profitability and Cost Management 内で、スクリーン・リーダー、拡大鏡などのアクセシビリティ・ツールを使用して作業を行うには、スクリーン・リーダー・サポートを使用可能にする必要があります。スクリーン・リーダーのサポートは、プリファレンス設定により使用可能にできます。セッション中にアクセシビリティ・モード設定を変更した場合、この変更を有効にするにはブラウザをログオフして再起動する必要があります。

このリリースについてサポートされているスクリーン・リーダーのバージョンを、次の表に示します:

表 1 リリース 11.1.2.3.00 でサポートされているスクリーン・リーダー

優先度	スクリーン・リーダー	画面拡大ソフトウェア	Web ブラウザ
1	JAWS 14	MAGic 12	Internet Explorer 9
2	JAWS 13	MAGic 11	Internet Explorer 8

注: JAWS(R)画面読取りソフトウェアを使用している場合、ブラウザは Internet Explorer を使用することをお勧めします。アクセシビリティ・モードは、Windows の Internet Explorer 8 または 9 でのみサポートされています。アクセシビリティ・プリファレンスを使用可能にした状態で、Firefox などのサポートされていないブラウザにログオンしようとする、ログオンはできませんが、アクセシビリティ・モードは使用不可になり、ブラウザでは使用できません。デフォルトでは、ユーザー・インタフェース上の使用不可のコンポーネントは、JAWS リーダーで読み上げられません。

▶ アクセシビリティを使用可能にするには:

- 1 Oracle Hyperion Enterprise Performance Management Workspace のメイン・メニューから、「ファイル」、「プリファレンス」の順に選択します。
- 2 「プリファレンス」ダイアログ・ボックスの「アクセシビリティ・モード」で、「スクリーン・リーダー・サポートの使用可能」をクリックします。

このオプションを選択すると、インストール済のスクリーン・リーダーが、画面に表示された情報を読み上げることが可能になります。

- 3 「OK」をクリックするか、「[Enter]」キーを押します。

注： アクセシビリティ・モードが有効な場合、進行状況インディケータは使用できません。

高コントラスト・モードの設定

高コントラスト・カラー・モードはアクセシビリティ・モードを高めるために使用できます。このオプションは、スクリーン・リーダーがサポートされているプラットフォームでのみサポートされています。

▶ 高コントラスト・モードを設定するには:

- 1 メイン・メニューから、「ファイル」>「プリファレンス」を選択します。」
- 2 「プリファレンス」ダイアログ・ボックスの「アクセシビリティ・モード」で、「テーマの選択」ドロップダウン・リストから「高コントラスト」を選択します。
高コントラスト色モードにより、画面がさらに見やすくなります。
- 3 「OK」をクリックします。

Profitability and Cost Management のアクセシビリティ機能

[Tab]キーの使用

[Tab]キーは、Profitability and Cost Management 画面間を移動するために使用します。タブによるデフォルトの移動方向は、左から右、上から下です。

ユーザー・インタフェースのタブの切替え

あるタブから別のタブに切り替える場合(例: 「ドライバの選択」画面の「ドライバ・ルール」タブと「例外」タブ)は、キーボードの矢印キーを使用します。

インポート構成ウィザードでのタブ・キーの使用

インポート構成ウィザードにアクセスすると、最初のデフォルト・フィールドとして「ヘルプ」ボタンがハイライト表示され、ウィザードのタイトルバーは JAWS によって読み上げられません。

読み取り可能な最初のフィールドにアクセスするには、[Tab]キーを押して、通常と同じように画面内の移動を続行します。

画面でタブを開くには、たとえば「検証」、「モデル検証」の順に選択している場合は、[Tab]キーを使用して最初のタブ(「未使用のドライバ」)にナビゲートします。フォーカスが最初のタブにあるまま、キーボードの矢印キーを使用して各タブに移動します。タブが選択されると、展開されてタブ・コンテンツが表示されます。[Tab]キーを使用して各画面タブのフィールドにナビゲートします。

コンテキスト・メニューの使用

コンテキスト・メニューでは、データの表示オプションおよびフィルタ(「グリッド・ビュー」、「ツリー・ビュー」、「別名」または「名前」、「フィルタ」および「ソート」など)を選択できます。

▶ コンテキスト・メニューから状態を選択するには:

- 1 「コンテキスト・メニュー」アイコンにタブ移動します。
- 2 「コンテキスト・メニュー」アイコンにフォーカスを置いてから、「[Enter]」キーを押してオプションを表示します。
- 3 上矢印と下矢印のキーを使用してメニューからアイテムを選択し、「[Enter]」キーを押します。

複数の選択の実行

[Ctrl]キーと矢印キーを使用して、隣接していないアイテムを複数選択できます。

▶ 複数のアイテムをランダムに選択するには:

- 1 [Ctrl]キーを押し、このキーを押しながら対象をすべて選択します。
- 2 上矢印と下矢印のキーを使用して選択対象のアイテムに移動し、[Space]キーを押してアイテムを選択または選択解除します。
- 3 選択または選択解除するアイテムごとに手順2を繰り返します。
- 4 [Ctrl]キーを放して選択を最終決定します。

Profitability and Cost Management のキーボード・ショートカット

Profitability and Cost Management には、アプリケーションの主なタスクや、使用可能なアクション・ポイント(ボタン、ツールバー、アイコンなど)へのナビゲーション・ショートカットがあります。

[Alt]を押しながら[O]を押すと、現在の画面のショートカット・ナビゲーション・キーのリストにいつでもアクセスできます。これらのナビゲーション・ショートカットを使用すると、ページで使用可能なすべてのアクションにアクセスできます。

情報ペインには、ダイアログ・ボックスで使用可能なナビゲーション・ショートカットがリストされます。アクションにオプションがある場合、ショートカット

は「使用可能」となります。現在の状況ではオプションを使用できない場合、ショートカットは「使用不可」となります。

Oracle Hyperion Profitability and Cost Management には、メニュー・オプションにわずかに違いがある、2つの異なるタイプのアプリケーションがあります。アプリケーション・タイプごとの各種ナビゲーション・ショートカットをすぐ理解するには、該当するセクションを参照してください:

- [5 ページの「標準 Profitability アプリケーションのナビゲーション・ショートカット」](#)
- [11 ページの「詳細 Profitability アプリケーションのナビゲーション・ショートカット」](#)

標準 Profitability アプリケーションのナビゲーション・ショートカット

標準 Profitability アプリケーションのメイン・メニューおよびタスク領域へのナビゲーション・ショートカットの詳細は、次の項を参照してください:

- [表 2](#)
- [表 3](#)
- [表 4](#)
- [表 5](#)
- [表 6](#)
- [表 7](#)

表 2 標準 Profitability and Cost Management のメイン・メニューのオプション

キー	アクション
M	モデル: 「モデル」メニューを開きます
[Ctrl]+[Alt]+[S]	「モデル」 > 「モデルの要約」: 「モデルの要約」画面を開きます <ul style="list-style-type: none">● システム情報● モデル・レベルのプリファレンス 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Ctrl]+[Alt]+[G]	「モデル」 > 「ステージ」: 「ステージ」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[P]	「モデル」 > 「POV マネージャ」: 「POV マネージャ」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[I]	「モデル」 > 「ステージング・テーブルのインポート」: 「ステージング・テーブルのインポート」画面を開きます
A	配賦: 「配賦」を展開します
矢印キーを使用して「ドライバ定義」および「ドライバの選択」のサブメニューに移動	「配賦」 > 「ドライバ」: 「ドライバ定義」と「ドライバの選択」のサブメニューを開きます

キー	アクション
[Ctrl]+[Alt]+[H]	「配賦」 > 「ドライバ」 > 「ドライバ定義」: 「ドライバ定義」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[J]	「配賦」 > 「ドライバ」 > 「ドライバの選択」: 「ドライバの選択」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[K]	「配賦」 > 「割当てルール of 定義」: 「割当てルール of 定義」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[A]	「配賦」 > 「割当て」: 「割当て」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[E]	「配賦」 > 「データの入力」: 「データの入力」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[T]	「配賦」 > 「配賦のトレース」: 「配賦のトレース」を開きます
[Ctrl] + [Shift] + [E]	「配賦」 > 「トレーサビリティのレポート」: 「トレーサビリティのレポート」を開きます
V	検証: 「検証」を展開します
[Ctrl]+[Alt]+[M]	「検証」 > 「モデル検証」: 「モデル検証」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[B]	「検証」 > 「ステージの貸借一致」: 「ステージの貸借一致」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[R]	「検証」 > 「ドライバ・データ・レポート」: 「ドライバ・データ・レポート」を開きます
C	計算: 「計算」を展開します
[Ctrl]+[Alt]+[D]	「計算」 > 「データベースの管理」: 「データベースの管理」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[C]	「計算」 > 「計算の管理」: 「計算の管理」を開きます
J	ジョブ・プロセス: 「ジョブ・プロセス」を展開します
[Ctrl]+[Alt]+[F]	「ジョブ・プロセス」 > 「タスク・フローの管理」: 「タスク・フローの管理」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[U]	「ジョブ・プロセス」 > 「プロセスの検索」: 「プロセスの検索」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[V]	「ジョブ・プロセス」 > 「タスクの検索」: 「タスクの検索」を開きます
H	ヘルプ: 「ヘルプ」オプション・メニューを展開します
[T]または[F1]	「ヘルプ」 > 「このトピックのヘルプ」: 現在表示されているページのオンライン・ヘルプを開きます
C	「ヘルプ」 > 「目次」: オンライン・ガイドを開きます。「目次」または「インデックス」を使用するか、「検索」に用語を入力できます。
S	テクニカル・サポート: 「テクニカル・サポート」のリンクを開きます
E	EPM ドキュメント: Enterprise Performance Management System のドキュメント・ライブラリへのリンクを開きます。ここからリリースを選択し、そのリリースについて公開されているすべてのドキュメントにアクセスできます。
A	Oracle Enterprise Performance Management System Workspace, Fusion Edition のバージョン情報: 「バージョン情報」画面を開き、Workspace のバージョンと、関連するすべてのコンポーネントのバージョンを表示します。

表3 標準 Profitability の「モデルの管理」タスク領域

キー	アクション
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」 ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[S]	モデルの要約: 「モデルの要約」画面を開きます <ul style="list-style-type: none"> ● システム情報 ● モデル・レベルのプリファレンス 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Alt]+[3]	「モデルの要約」 > 「システム情報」 タブの保存: 「システム情報」 タブの情報を保存します
[Alt]+[3]	「モデルの要約」 > 「モデル・レベルのプリファレンス」 タブの保存: 「モデル・レベルのプリファレンス」 タブの情報を保存します
[Ctrl]+[Alt]+[G]	ステージ: 「ステージ」 タブを開きます
[Alt]+[1]	「ステージ」 > 「新規ステージの追加」: 「ステージ」 ダイアログ・ボックスを開き、新規ステージの詳細(名前、説明、接頭辞など)を追加します。
[Alt]+[2]	「ステージ」 > 「ステージの編集」: 「ステージ」 ダイアログ・ボックスを開き、既存ステージの詳細(名前、説明、接頭辞など)を編集します。
[Alt]+[4]	「ステージ」 > 「ステージの削除」: 確認ダイアログ・ボックスを開き、ステージの削除を確定します。
[Alt]+[7]	「ステージ」 > 「ステージを上へ移動」
[Alt]+[8]	「ステージ」 > 「ステージを下へ移動」
[Alt]+[1]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「新規次元の追加」: 新規ステージ・ダイアログ・ボックスを開き、ステージ次元を選択します
[Alt]+[4]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「次元の削除」: 「ステージ」 ダイアログ・ボックスを開き、削除するステージ次元を選択します
[Alt]+[7]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「次元を上へ移動」
[Alt]+[8]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「次元を下へ移動」
[Alt]+[H]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「ヘルプ」
[Alt]+[L]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「取消し」
[Alt]+[0]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「OK」
[Ctrl]+[Alt]+[P]	POV マネージャ
[Alt]+[1]	「POV マネージャ」 > 「ステータス」 タブ > 「新規 POV の追加」
[Alt]+[2]	「POV マネージャ」 > 「ステータス」 タブ > 「POV の編集」
[Alt]+[4]	「POV マネージャ」 > 「ステータス」 タブ > 「POV の削除」
[Alt]+[5]	「POV マネージャ」 > 「コピー」 タブ > 「今すぐ実行」

キー	アクション
[Alt]+[6]	「POV マネージャ」 > 「コピー」 タブ > 「後で実行」
[Alt]+[5]	「POV マネージャ」 > 「削除」 タブ > 「削除」
[Ctrl]+[Alt]+[I]	ステージング・テーブルのインポート
[Alt]+[1]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「新規インポート構成の追加」
[Alt]+[2]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「インポート構成の編集」
[Alt]+[4]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「インポート構成の削除」
[Alt]+[5]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「インポート構成の実行」
[Alt]+[N]	データのインポート・ウィザード > 手順 1/3 > 「次へ」
[Alt]+[B]	データのインポート・ウィザード > 手順 1/3 > 「戻る」

表 4 標準 Profitability の「配賦の管理」タスク領域

キー	機能
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」 ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[H]	ドライバ定義
[Alt]+[1]	「ドライバ定義」 > 「ドライバの追加」: 「ドライバ」 ダイアログ・ボックスを開き、新規ドライバの詳細(名前、説明、基準または式のタイプなど)を追加します。
[Alt]+[2]	「ドライバ定義」 > 「ドライバの編集」: 「ドライバ」 ダイアログ・ボックスを開き、既存ドライバの詳細(名前、説明、基準または式のタイプなど)を編集します。
[Alt]+[4]	「ドライバ定義」 > 「ドライバの削除」: 確認ダイアログ・ボックスを開き、ドライバの削除を確定します。
[Alt]+[8]	「ドライバ定義」 > 「ドライバの複製の作成」: ドライバを選択し、「ドライバの複製の作成」 ダイアログ・ボックスを開きます。新しいドライバ名を入力します。
[Ctrl]+[Alt]+[J]	「ドライバの選択」 > 「ドライバ・ルール」 タブ
[Alt]+[1]	「ドライバの選択」 > 「ドライバ・ルール」 タブ > ドライバ・ルールの追加
[Alt]+[4]	「ドライバの選択」 > 「ドライバ・ルール」 タブ > 「ドライバ・ルールの削除」
[Ctrl]+[Alt]+[0]	「ドライバの選択」 > 「例外」 タブ
[Alt]+[1]	「ドライバの選択」 > 「例外」 タブ > ドライバ例外の追加
[Alt]+[4]	「ドライバの選択」 > 「例外」 タブ > 「ドライバ例外の削除」
[Ctrl]+[Alt]+[K]	割当てルールの定義
[Alt]+[1]	「割当てルールの定義」 > 新規割当てルール定義の追加
[Alt]+[2]	「割当てルールの定義」 > 既存の割当てルール定義の編集

キー	機能
[Alt]+[4]	「割当てルール定義」>既存の割当てルール定義の削除
[Ctrl]+[Alt]+[A]	割当て
[Alt]+[1]	「割当て」>「新規割当ての追加」
[Alt]+[4]	「割当て」>「割当ての削除」
[Alt]+[7]	「割当て」>「割当てルール管理を開く」ダイアログ・ボックス
[Alt]+[1]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>割当てルールの追加
[Alt]+[2]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>「割当てルールの編集」
[Alt]+[4]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>「割当てルールの削除」
[Ctrl]+[Alt]+[E]	「データの入力」>「ステージ・データ」
[Alt]+[3]	「データの入力」>「ステージ・データ」>「データの保存」
[Alt]+[7]	「データの入力」>「ステージ・データ」>「ビューの管理」ダイアログ・ボックス
[Alt]+[1]	「データの入力」>「ステージ・データ」>「ビューの管理」ダイアログ・ボックス>ビューの追加
[Alt]+[2]	「データの入力」>「ステージ・データ」>「ビューの管理」ダイアログ・ボックス>「ビューの名前変更」
[Alt]+[4]	「データの入力」>「ステージ・データ」>「ビューの管理」ダイアログ・ボックス>ビューの削除
[Ctrl]+[Alt]+[E]	「データの入力」>「ドライバ・データ」 矢印キーを使用して、「ドライバ・データ」タブにフォーカスを移動します。
[Ctrl]+[Alt]+[T]	配賦のトレース
[Alt]+[5]	「配賦のトレース」>「トレース」

表 5 標準 Profitability の「検証」タスク領域

キー	アクション
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[M]	「モデル検証」>「モデル・データの登録」 矢印キーを使用して、他のタブに移動します。
[Alt]+[5]	「モデル検証」>任意のタブ>「検証」
[Ctrl]+[Alt]+[B]	「ステージの貸借一致」レポート
[Alt]+[5]	「ステージの貸借一致」レポート>「実行」
[Ctrl]+[Alt]+[R]	ドライバ・データ・レポート
[Alt]+[5]	「ドライバ・データ・レポート」>「生成」

表 6 標準 Profitability の「計算」タスク領域

キー	アクション
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[D]	「データベースの管理」 > 「計算用データベース」
[Alt]+[5]	「データベースの管理」 > 「計算用データベース」 > 「今すぐ配置」
[Alt]+[6]	「データベースの管理」 > 「計算用データベース」 > 「後で配置」
[Ctrl]+[Alt]+[D]	「データベースの管理」 > 「レポート用データベース」: 矢印キーを使用して、「レポート用データベース」タブにフォーカスを移動します。
[Alt]+[5]	「データベースの管理」 > 「レポート用データベース」 > 「今すぐ配置」
[Alt]+[6]	「データベースの管理」 > 「レポート用データベース」 > 「後で配置」
[Ctrl]+[Alt]+[C]	計算の管理
[Alt]+[1]	「計算の管理」 > 「系統」タブ>系統選択の追加
[Alt]+[2]	「計算の管理」 > 「系統」タブ>系統選択の編集
[Alt]+[4]	「計算の管理」 > 「系統」タブ>系統選択の削除
[Alt]+[5]	「計算の管理」 > 「配賦」タブ>「今すぐ実行」
[Alt]+[6]	「計算の管理」 > 「配賦」タブ>「後で実行」
[Alt]+[5]	「計算の管理」 > 「系統」タブ>「今すぐ実行」
[Alt]+[6]	「計算の管理」 > 「系統」タブ>「後で実行」
[Alt]+[5]	「計算の管理」 > 「データの転送」タブ>「今すぐ転送」
[Alt]+[6]	「計算の管理」 > 「データの転送」タブ>「後で転送」

表 7 標準 Profitability の「ジョブ・プロセス」タスク領域

キーボード・ショートカット	機能
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[F]	タスクフローの管理:
[Ctrl]+[Alt]+[U]	タスク・ステータス: タスクフローの条件を入力し、そのステータスを表示します。
[Ctrl]+[Alt]+[V]	タスクの詳細: 「マイ・タスク」から条件を選択して詳細を表示します。

詳細 Profitability アプリケーションのナビゲーション・ショートカット

詳細 Profitability アプリケーションのメイン・メニューおよびタスク領域へのナビゲーション・ショートカットの詳細は、次の項を参照してください:

- [表 8](#)
- [表 9](#)
- [表 10](#)
- [表 11](#)
- [表 12](#)
- [表 13](#)

表 8 詳細 Profitability and Cost Management のメイン・メニューのオプション

キー	アクション
M	モデル: 「モデル」メニューを開きます
[Ctrl]+[Alt]+[S]	「モデル」 > 「モデルの要約」: 「モデルの要約」画面を開きます <ul style="list-style-type: none"> ● システム情報 ● モデル・レベルのプリファレンス 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Ctrl]+[Alt]+[T]	「モデル」 > 「モデル・データの登録」: <ul style="list-style-type: none"> ● 登録 ● 列マッピング ● テーブル結合 ● 要約 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Ctrl]+[Alt]+[G]	「モデル」 > 「ステージ」: 「ステージ」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[P]	「モデル」 > 「POV マネージャ」: 「POV マネージャ」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[I]	「モデル」 > 「ステージング・テーブルのインポート」: 「ステージング・テーブルのインポート」画面を開きます
A	配賦: 「配賦」を展開します
矢印キーを使用して「ドライバ定義」および「ドライバの選択」のサブメニューに移動	「配賦」 > 「ドライバ」: 「ドライバ定義」と「ドライバの選択」のサブメニューを開きます
[Ctrl]+[Alt]+[H]	「配賦」 > 「ドライバ」 > 「ドライバ定義」: 「ドライバ定義」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[J]	「配賦」 > 「ドライバ」 > 「ドライバの選択」: 「ドライバの選択」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[K]	「配賦」 > 「割当てルールの定義」: 「割当てルールの定義」を開きます

キー	アクション
[Ctrl]+[Alt]+[A]	「配賦」 > 「割当て」: 「割当て」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[O]	「配賦」 > 「ステージ・オブジェクトの計算」: 詳細 Profitability の場合に、「ステージ・オブジェクトの計算」を開きます
V	検証: 「検証」を展開します
[Ctrl]+[Alt]+[M]	「検証」 > 「モデル検証」: 「モデル検証」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[B]	「検証」 > 「ステージの貸借一致」: 「ステージの貸借一致」を開きます
C	計算: 「計算」を展開します
[Ctrl]+[Alt]+[D]	「計算」 > 「データベースの管理」: 「データベースの管理」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[C]	「計算」 > 「計算の管理」: 「計算の管理」を開きます
J	ジョブ・プロセス: 「ジョブ・プロセス」を展開します
[Ctrl]+[Alt]+[L]	「ジョブ・プロセス」 > 「ジョブ・ライブラリ」: 「ジョブ・ライブラリ」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[F]	「ジョブ・プロセス」 > 「タスク・フローの管理」: 「タスク・フローの管理」画面を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[U]	「ジョブ・プロセス」 > 「プロセスの検索」: 「プロセスの検索」を開きます
[Ctrl]+[Alt]+[V]	「ジョブ・プロセス」 > 「タスクの検索」: 「タスクの検索」を開きます
H	ヘルプ: 「ヘルプ」オプション・メニューを展開します
[T]または[F1]	「ヘルプ」 > 「このトピックのヘルプ」: 現在表示されているページのオンライン・ヘルプを開きます
C	「ヘルプ」 > 「目次」: オンライン・ガイドを開きます。「目次」または「インデックス」を使用するか、「検索」に用語を入力できます。
S	テクニカル・サポート: 「テクニカル・サポート」のリンクを開きます
E	EPM ドキュメント: Enterprise Performance Management System のドキュメント・ライブラリへのリンクを開きます。ここからリリースを選択し、そのリリースについて公開されているすべてのドキュメントにアクセスできます。
A	Oracle Enterprise Performance Management System Workspace, Fusion Edition のバージョン情報: 「バージョン情報」画面を開き、Workspace のバージョンと、関連するすべてのコンポーネントのバージョンを表示します。

表 9 詳細 Profitability の「モデルの管理」タスク領域

キー	アクション
[Alt]+[O](オプションを表示する場合は常時)	「情報」ペイン

キー	アクション
[Ctrl]+[Alt]+[S]	「モデルの管理」 > 「モデルの要約」 : 「モデルの要約」画面を開きます <ul style="list-style-type: none"> ● システム情報 ● モデル・レベルのプリファレンス 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Alt]+[3]	「モデルの管理」 > 「モデルの要約」 > システム情報の保存タブ: 「システム情報」タブの情報を保存します
[Alt]+[3]	「モデルの管理」 > 「モデルの要約」 > モデル・レベルのプリファレンスの保存タブ: 「モデル・レベルのプリファレンス」タブの情報を保存します
[Ctrl]+[Alt]+[T]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 : <ul style="list-style-type: none"> ● 登録 ● 列マッピング ● テーブル結合 ● 要約 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Alt]+[1]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「登録」タブ > 「新規テーブルの追加」
[Alt]+[2]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「登録」タブ > 「テーブルの編集」
[Alt]+[4]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「登録」タブ > 「テーブルの削除」
[Alt]+[8]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「登録」タブ > 「テーブルの複製」
[Alt]+[2]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「列マッピング」タブ > 「マッピングの編集」
[Alt]+[4]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「登録」タブ > マッピングの削除
[Alt]+[1]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「テーブルの結合」タブ > 新規テーブル結合の追加
[Alt]+[2]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「テーブルの結合」タブ > 「テーブルの結合の編集」
[Alt]+[4]	「モデルの管理」 > 「モデル・データの登録」 > 「テーブルの結合」タブ > 「テーブルの結合の削除」
[Alt]+[4]	「モデルの管理」 > 「ステージ」 > 「テーブルの結合」タブ > 「テーブルの結合の削除」
[Ctrl]+[Alt]+[G]	「モデルの管理」 > 「ステージ」 : 「ステージ」画面を開きます
[Alt]+[1]	「モデルの管理」 > 「ステージ」 > 「新規ステージの追加」 : 「ステージ」ダイアログ・ボックスを開き、新規ステージの詳細(名前、説明、接頭辞など)を追加します。
[Alt]+[2]	「モデルの管理」 > 「ステージ」 > 「ステージの編集」 : 「ステージ」ダイアログ・ボックスを開き、既存ステージの詳細(名前、説明、接頭辞など)を編集します。
[Alt]+[4]	「モデルの管理」 > 「ステージ」 > 「ステージの削除」 : 確認ダイアログ・ボックスを開き、ステージの削除を確定します。

キー	アクション
[Alt]+[7]	「ステージ」 > 「ステージを上移動」
[Alt]+[8]	「ステージ」 > 「ステージを下移動」
[Alt]+[1]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「新規次元の追加」: 新規ステージ・ダイアログ・ボックスを開き、ステージ次元を選択します
[Alt]+[4]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「次元の削除」: 「ステージ」 ダイアログ・ボックスを開き、削除するステージ次元を選択します
[Alt]+[7]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「次元を上移動」
[Alt]+[8]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「次元を下移動」
[Alt]+[H]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「ヘルプ」
[Alt]+[L]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「取消し」
[Alt]+[0]	「ステージ」 ダイアログ・ボックス > 「OK」
[Ctrl]+[Alt]+[P]	「モデルの管理」 > 「POV マネージャ」
[Alt]+[1]	「POV マネージャ」 > 「ステータス」 タブ > 「新規 POV の追加」
[Alt]+[2]	「POV マネージャ」 > 「ステータス」 タブ > 「POV の編集」
[Alt]+[4]	「POV マネージャ」 > 「ステータス」 タブ > 「POV の削除」
[Alt]+[5]	「POV マネージャ」 > 「コピー」 タブ > 「今すぐ実行」
[Alt]+[6]	「POV マネージャ」 > 「コピー」 タブ > 「後で実行」
[Alt]+[5]	「POV マネージャ」 > 「削除」 タブ > 「削除」
[Ctrl]+[Alt]+[I]	「モデルの管理」 > 「ステージング・テーブルのインポート」
[Alt]+[1]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「新規インポート構成の追加」
[Alt]+[2]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「インポート構成の編集」
[Alt]+[4]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「インポート構成の削除」
[Alt]+[5]	「ステージング・テーブルのインポート」 > 「インポート構成の実行」
[Alt]+[N]	データのインポート・ウィザード > 手順 1/3 > 「次へ」
[Alt]+[B]	データのインポート・ウィザード > 手順 1/3 > 「戻る」

表 10 詳細 Profitability の「配賦の管理」タスク領域

キー	機能
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」 ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[H]	ドライバ定義

キー	機能
[Alt]+[1]	「ドライバ定義」>「ドライバの追加」:「ドライバ」ダイアログ・ボックスを開き、新規ドライバの詳細(名前、説明、基準または式のタイプなど)を追加します。
[Alt]+[2]	「ドライバ定義」>「ドライバの編集」:「ドライバ」ダイアログ・ボックスを開き、既存ドライバの詳細(名前、説明、基準または式のタイプなど)を編集します。
[Alt]+[4]	「ドライバ定義」>「ドライバの削除」:確認ダイアログ・ボックスを開き、ドライバの削除を確定します。
[Alt]+[8]	「ドライバ定義」>「ドライバの複製の作成」:ドライバを選択し、「ドライバの複製の作成」ダイアログ・ボックスを開きます。新しいドライバ名を入力します。
[Ctrl]+[Alt]+[J]	「ドライバの選択」:「ドライバの選択」画面を開きます: <ul style="list-style-type: none"> ● ドライバ・ルール ● 例外 矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。
[Alt]+[1]	「ドライバの選択」>「ドライバ・ルール」タブ>ドライバ・ルールの追加
[Alt]+[4]	「ドライバの選択」>「ドライバ・ルール」タブ>「ドライバ・ルールの削除」
[Alt]+[1]	「ドライバの選択」>「例外」タブ>ドライバ例外の追加
[Alt]+[4]	「ドライバの選択」>「例外」タブ>「ドライバ例外の削除」
[Ctrl]+[Alt]+[K]	割当てルールの定義
[Alt]+[1]	「割当てルールの定義」>新規割当てルール定義の追加
[Alt]+[2]	「割当てルールの定義」>既存の割当てルール定義の編集
[Alt]+[4]	「割当てルールの定義」>既存の割当てルール定義の削除
[Alt]+[8]	「割当てルールの定義」>割当てルール定義の複製の作成
[Ctrl]+[Alt]+[A]	割当て
[Alt]+[2]	「割当て」>「次元の並替え」
[Alt]+[4]	「割当て」>「割当てルールの割当て解除」
[Alt]+[7]	「割当て」>「バルク・エディタを開く」
[Alt]+[9]	割当てルールに関する情報を表示
[Alt]+[1]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>割当てルールの追加
[Alt]+[2]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>「割当てルールの編集」
[Alt]+[4]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>「割当てルールの削除」
[Alt]+[8]	「割当てルール管理」ダイアログ・ボックス>「割当てルールの複製の作成」
[Ctrl]+[Alt]+[O]	ステージ・オブジェクトの計算

キー	機能
[Alt]+[1]	「ステージ・オブジェクトの計算」>ステージ・オブジェクト計算の追加ダイアログ・ボックス
[Alt]+[2]	「ステージ・オブジェクトの計算」>ステージ・オブジェクト計算の編集ダイアログ・ボックス
[Alt]+[4]	「ステージ・オブジェクトの計算」>ステージ・オブジェクト計算の削除
[Alt]+[7]	ステージ・オブジェクトの計算に関する情報を表示
[Alt]+[9]	割当てルールに関する情報を表示

表 11 詳細 Profitability の「検証」タスク領域

キー	アクション
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[M]	モデル検証 矢印キーを使用して、各タブに移動
[Alt]+[5]	「モデル検証」>任意のタブ>「検証」
[Ctrl]+[Alt]+[B]	「ステージの貸借一致」レポート
[Alt]+[5]	「ステージの貸借一致」レポート>「実行」

表 12 詳細 Profitability の「計算」タスク領域

キー	アクション
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[D]	データベースの管理
[Alt]+[1]	「データベースの管理」>「配置」
[Ctrl]+[Alt]+[C]	計算: <ul style="list-style-type: none"> ● 計算の管理 ● ドライバ操作タイプ ● その他のプロセス・タイプ <p>矢印キーを使用して、各タブにフォーカスを移動します。</p> <p>注意 注意: 「ドライバ操作タイプ」または「その他のプロセス・タイプ」の各オプションは、経験豊富なデータベース管理者のみが使用するようにしてください。「ドライバ操作タイプ」または「その他のプロセス・タイプ」に対する変更が、アプリケーションに大きく影響したり、モデルまたはデータを破損したりする場合があります。</p>
[Alt]+[1]	「計算」>「計算の管理」>「データ POV を上に移動」

キー	アクション
[Alt]+[2]	「計算」 > 「計算の管理」 > 「データ POV を下に移動」
[Alt]+[5]	「計算」 > 「計算の管理」 > 「今すぐ実行」
[Alt]+[6]	「計算」 > 「計算の管理」 > 「後で実行」
ドライバ操作タイプおよびその他のプロセス・タイプ	注意: 「ドライバ操作タイプ」または「その他のプロセス・タイプ」の各オプションは、経験豊富なデータベース管理者のみが使用するようになっています。「ドライバ操作タイプ」または「その他のプロセス・タイプ」に対する変更が、アプリケーションに大きく影響したり、モデルまたはデータを破損したりする場合があります。
[Alt]+[1]	「計算」 > 「ドライバ操作タイプ」 > 「ドライバ操作タイプの追加」
[Alt]+[2]	「計算」 > 「ドライバ操作タイプ」 > 「ドライバ操作タイプの編集」
[Alt]+[4]	「計算」 > 「ドライバ操作タイプ」 > 「ドライバ操作タイプの削除」
[Alt]+[7]	「計算」 > 「ドライバ操作タイプ」 > 「削除済デフォルトの復元」
[Alt]+[8]	「計算」 > 「ドライバ操作タイプ」 > 「すべてのデフォルトの復元」
[Alt]+[4]	「計算」 > 「その他のプロセス・タイプ」 > 「その他のプロセス・タイプの編集」
[Alt]+[8]	「計算」 > 「その他のプロセス・タイプ」 > 「すべてのデフォルトの復元」

表 13 詳細 Profitability の「ジョブ・プロセス」タスク領域

キーボード・ショートカット	機能
[Alt]+[0](オプションを表示する場合は常時)	「情報」 ペイン
[Ctrl]+[Alt]+[L]	「ジョブ・ステータス」: 「ジョブ・ライブラリ」
[Alt]+[4]	「ジョブ・ステータス」 > 「ジョブ・ライブラリ」 > 「ジョブの削除」
[Alt]+[5]	「ジョブ・ステータス」 > 「ジョブ・ライブラリ」 > 「ジョブの停止」
[Ctrl]+[Alt]+[F]	「ジョブ・ステータス」: 「タスク・フローの管理」 - タスクフロー要約を表示するための基準を入力
[Ctrl]+[Alt]+[U]	「ジョブ・ステータス」: 「プロセスの検索」 - 選択したタスクフローのステータスを表示するための基準を入力
[Ctrl]+[Alt]+[V]	「ジョブ・ステータス」: 「タスクの検索」 - 詳細を表示するための基準を「マイ・タスク」から選択

著作権情報

Profitability and Cost Management Accessibility Guide, 11.1.2.3

Copyright © 2012, 2013, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

著者: EPM 情報開発チーム

Oracle および Java は Oracle Corporation およびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS:

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, the use, duplication, disclosure, modification, and adaptation shall be subject to the restrictions and license terms set forth in the applicable Government contract, and, to the extent applicable by the terms of the Government contract, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software License (December 2007). Oracle America, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このソフトウェアもしくはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアもしくはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション（人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む）への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したことに起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。